

相生山病院外来担当医師表

外来診療責任者 副院長 松浦 昭

診療時間	診察室	月	火	水	木	金	土	
9:00 ~ 12:00	外来	1診	越川	鈴木	神谷	後藤	奥田	奥田・鈴木
		2診	【予約診療】 佐藤(貴)	東	【予約診療】 佐藤(貴)	松浦	前田	殿村
		リハビリ科	奥田	奥田	倉上	服部	服部	倉上
		内視鏡		松浦			松浦	
14:00 ~ 16:00	専門外来	ボトックス外来 服部			摂食・嚥下外来 服部			
17:00 ~ 19:00	夜外来	鈴木	殿村	鈴木	松浦	【予約診療】 佐藤(貴)		

急患の方はいつでも診察いたします。

清水会発表会

9月22日(土)14:00~

医療法人清水会の関連施設が集まり、研究発表会を開催しました。



豊明老人保健施設・療養課

「QOL向上委員会にて 満足度アンケートを実施して4」

相生山病院・栄養科

「とろみ調整剤を均等に溶解する方法の模索」

豊明第二老人保健施設・看護部

「経管栄養者の誤嚥性肺炎予防の取組について」

ひかり老人保健施設・看護部

「褥瘡予防と体圧分散について」

まこと老人保健施設・リハビリ科

「通所リハビリテーションでの認知症予防プログラムの導入・実践」

グリーンヒルズケア相生・リハビリ科

「高齢者における効果的な筋力トレーニングとは」

相生山病院・リハビリ科

「当院地域包括ケア病棟における栄養状態と退院先およびFIMの関連」

リバーサイドケア赤池・介護・リハビリ科

「足こぎ車イス乗車にて歩行能力の向上に繋がるか?」

相生山病院・医局

「高齢者施設での消化器・外科疾患に関する経験」

防災訓練

10月25日(木)14:00~

大規模地震の発生に備え防災訓練を実施しました。1階の厨房から出火しけが人も発生、ライフラインは全て途絶えた状況を想定し、消火活動、避難誘導、災害対策本部の立上げ、トリアージの実施などを訓練しました。



救命救急実技研修会

11月12日~12月4日の間に9回



参加人数
102名

ボランティア レポート

相生山病院では、患者様に治療以外の生活の楽しみを感じていただき、療養生活に活動を持っていただくことを目的にボランティア活動を行っていただける方を受け入れています。



11月10日(土)
14:00~

「合唱」
アンサンブル華

お知らせ

『健康になってちょ!』 講演会のお知らせ

相生山病院では、皆様のご健康を願い「健康になってちょ!」と題して
健康教育講座を設けております。どうぞ気軽にご参加ください。

平成31年 1月26日(土)15:00~

「まごころの医療」

講演会やボランティア参加のお問い合わせはTEL(052)878-3711へお電話ください。

ご自由に
お取り
ください



相生山病院 ニュース

2019
冬号
第51号

●編集／医療法人 清水会 相生山病院広報委員会 ●名古屋市緑区藤塚三丁目2704番地 TEL(052)878-3711 ●http://www.aioyama.or.jp/

新年の挨拶

～社会保障問題対策～

相生山病院院長 佐藤 貴久



皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

以前より少子高齢化が進む中、年金や医療、介護を支える先行きの見えない社会保障問題について問題提議したことがありました。今回は一歩進んだ可能性についてお話したいと思います。

厚生労働省の報告では、今後社会保障に必要な金額は、2025年には現在より20兆円以上増加すると20%以上に引き上げる必要があります。何年も議論を重ね、政権交代を繰り返しながら(消費税増税を決断した政党は政権交代に追い込まれています)、漸く10%への引き上げが決定した現状を考慮すると、あと6年で消費税を20%まで引き上げことは現実的ではありません。では、財源が用意できなかった場合にどうなるかと言えば、ヨーロッパ諸国同様に費用対効果を考慮し、高齢者を中心に公的医療サービスが外され、「お金がないご高齢者は医療が受けられない」という時代が来てしまうでしょう。

では、どうすれば良いのでしょうか?特定の人だけに負担を強いる変革であれば、誰もが反対するでしょうが、課題を乗り越えた後に素晴らしい未来があると分かれば、困難な課題も乗り越えることができます。そもそも、高齢化問題といいますが『長生きは悪い』のでしょうか?問題なのは長生きではなく、65歳以上になるとみんな支えられる側になってしまふ社会の仕組みです。高齢化と言っても、実は65歳以上の高齢者は今後もそれ程増えないので、従って支えられる側が支える側にまわることが出来れば、大きな転換になります。現在の社会保障制度が最高という常識を変える必要があるのです。公的保険による医療・介護サービスより、遙かに魅力的な場を作ることにより、誰もが病気している場合じゃない、介護されている場合じゃないと思える楽しく豊かな社会を作るのです。仕事や役割が無くなると認知症や要介護状態の前段階であるフレイルが増えるとの報告があります。高齢者も地域コミュニティの維持や子育て支援のための見守り、野菜作りをするなど、安全に住みやすい社会を作るために第二の人生として役割を担っていただき、80歳、100歳になっても今が一番楽しいと思える社会を築くべきです。私達が目指すべきなのは、『病気になってちゃんと医療介護が受けられる。』という姿ではなく、『患者様や高齢者をいかに幸せにするか』という視点です。

このようなサービスを支える資金源として期待されるのが民間保険の新設です。『楽しんでいるうちに健康になる。健康になると得をする。』というサービスを付帯し、本人が生きているうちに支払われる新たな保険サービスが期待されます。民間保険から健康づくりサービスに資金が供給されるようになれば、ヘルスケア産業が活性化し、健康を維持するための様々なサービス開発が期待できます。『健康は楽しい、おいしい。』を実現するステーキなど豪華な食事をとする楽しいイベントなども期待されます。生涯健康であり続けるには、若いころからの健康管理も重要です。そのためには、日本の企業文化も変わら必要があります。今まででは企業にとっての従業員の健康管理は『コスト』と認識されていました。

しかし、人材こそ企業の競争力の源泉であり、重要な経営資源であることを管理者が自覚し、従業員の健康の大切さを理解する風土も必要です。環境問題への対応が『コスト』から企業戦略に変わったように『健康経営』を企业文化として定着させることができます。地域包括ケアといい、その地域の医療、介護、地域住民みんなで協力して、ご高齢の方々を支える体制を地域で作る取り組みがなされています。これは、ある意味予算の無い国から現場である地方に自分たちで何とかしてくれと丸投げされた形とも言えるのですが、逆に新たな楽しい魅力的な地域にするチャンスもあるのです。そのような高い意識を持った地域と、意識の低い地域では、医療介護連携を含めた地域活性化レベルに相当な格差が生まれると思います。安倍首相が全世代型社会保障の中で、同様の方向性を打ち出しています。これらの考え方は、日本国民は世界的に見ても珍しい、献身的に他人に親切にできる国民性があるが故に成し遂げることが出来る解決法ではないかと思います。日本は2000年頃より世界一の高齢化率を維持している先進国で、この大問題をどのようにクリアするのか世界中が見守っているのです。日本人だからこそ成し遂げることの出来る解決方法を世界に示してあげることも、日本の重要な役割なのです。

本日のお話は一つの方法ではありますが、日本国民が皆幸せになれる解決方法を国が示すことを期待します。本年が皆様にとって飛躍の年となりますことを心から願っております。本年も何卒宜しくお願いいたします。

ボランティア

平成31年2月

未定

場所:リハビリテーション室にて

コラム

いのちのながさについて

相生山病院 副院長 鈴木 満

2年前の「心は年を取らない」の続きとして、いのちをテーマにお話しします。

Kさんのこと

Kさんは20歳の女性。胃癌のため入院後わずか2か月で亡くなりました。出てきた彼女のメモは「また、すかいらーくでデートしようね」。この願いは空しくなった?一いえ、「しよう」という意思表示ですから、本人が取り下げるかぎり有効なはず。30年経った今も生きていると思います。

命の長さ

いくら長生きしても人間の寿命の限界は120年。その中で競争しても始まりません。自分に与えられた限られた年数の中で、なお限られない生というものはあるでしょうか。

自分を生かしめている力は自分より大きい

最近こう思うようになりました。自分の意志で生きているのではない、推す力が自分に働いているので生きているのだと。この力が去った時が命の終わり。この力とは大きいgreat、量り知れないもの、としか言いようがありませんが。

いのちの世界の中で

世界の大きないのちの流れの中で、生きとし生けるものは皆流れにそって生を営んでいます。ここに人間だけは例外で、本能というナビが壊れているため、迷走・暴走を繰り返す羽目になっています。人は改めて生き方を学ばなければならず一教育や規則・法律といったものです。我々も自然の流れにそって、せめて人の道を踏み外さないように生きて行きたいところですが、業(ごう)があるのでなかなかそうはいかない。

たどり着けるだろうか

いつかたどり着けるだろうかとずっと思っていました。何をめざしているのか目的地も知らないままに。尾崎豊の「シェリー」はこうした希求と苦闘を歌った彼の魂の叫びです。ではもしあとで歩いたら、どんな風景が見えるでしょうか?一歩からその中に居た、その中でさまよっていた自分を見るような気がします。

後の半截

私も早や60代半ば。これから的人生をどうとらえるか?『菜根譚』に「人を見るには只だ後の半截を見よ」とあります。半截とは半分で、人の評価は後半で決まるという意味。これは私にとってありがたい話で、これまでの怠惰や失敗はノーカウントになり、晩年のこれからこそが正念場などと励みになります。

生き切るための方法

悔いなく日々を生きるための方法とは?自分なりの結論は「今、ここ」にしっかりと立つことです。生活のあらゆる場面で、今向き合っていることに心を込める。顔を洗うこと、食べることから遊びも仕事も等しく大事。そして先のことをあれこれ思いわざらない。「今、ここ」に集中することで、すべての苦しみの本である時間を截断することができます。「とにかく今日一日よく生きよう」と心がけると、明日のこととか死んだらどうなるかとかあまり気にならなくなる。これが充実して楽しく生きる秘訣でしょう。平凡なようですが、マスターするには訓練の積み重ねが要ります。

いのちは永きもの

私もいつまでも生きていたいと思っています。だけど年は取りたくない。要するに不老長寿という勝手なものです。ところで生命は動くもの移り変わるものであって、「永遠の生命」などありえない、つまり永遠は時間の長さではないということ。いのちは本来永きもの、永かるべきものだと思います。そのことに普段我々は気づかないでいますが、無心に没入しているその時、永遠なるものの世界に入っているのです。「命の長さ」ではなく「いのちの永さ」なのだと本当にわかるようになることを念願して、話を終わります。

(平成30年7月14日相生山病院地域教育講座講演より)

新しい仲間が増えました!!

頑張ります!!

平成30年
9月~12月

9月21日(金)から



2F看護師
後藤 清美

趣味:音楽鑑賞

以前は新生児・小児の先天性心疾患の術後管理をしていました。病棟経験が無く、ご迷惑を掛けると思いますが精一杯頑張ります。宜しくお願いします。

10月1日(月)から



2F看護師
有田 紗季

趣味:旅行

以前は消化器外科の病棟で勤務をしていました。新しい職場で早く慣れて働けるように頑張ります。よろしくお願い致します。

10月1日(月)から



2F看護師
宮島 由紀

趣味:猫カフェ巡り

前職では療養病棟で勤務していました。一日でも早く仕事に慣れるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

10月1日(月)から



2F看護師
磯部 奈々

趣味:スノーボード、読書

1年間のブランクもあり、また新しい環境での勤務に緊張しています。慣れるまでは時間が多少かかると思いますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

10月1日(月)から



作業療法士
安藤 麻奈美

趣味:音楽を聴くこと

一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。

10月 4日(水)から



認知症看護認定看護師
細川 裕加里

認知症看護の指導

皆さんと共に認知症ケアを行っていきたいと思います。気軽に声をかけて頂けると嬉しいです。よろしくお願いします。

10月9日(火)から



3F看護補助者・パート
野田 祥子

趣味:旅行

約4年のブランクがあり、ご迷惑をお掛けすると思いますが、早く慣れて働けるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

10月9日(火)から



医療事務員・パート
阿部 洋子

趣味:旅行

初めての仕事で不安な事もたくさんありますが、1日でも早く役に立てるよう頑張ります。

11月1日(木)から



3F看護師
明瀬 千佳

趣味:ヨガ

病棟勤務は、約10年ぶりです。早く仕事を覚えて、現場に慣れていく様頑張ります。宜しくお願いします。

11月5日(月)から



地域連携室事務員・パート
沖田 由香理

趣味:韓国ドラマを観ること

地域連携室で働くことになりました。分からないことばかりでご迷惑をお掛けすると思いますが、1日も早く役に立てる様頑張ります。宜しくお願いします。

11月21日(水)から



4F看護補助者・パート
奥田 好美

趣味:お琴、買い物

病院や施設、いろいろなところで働いていました。知識を生かして頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

12月3日(月)から



3F看護師
南雲 実織

趣味:旅行

以前は整形外科で働いておりました。約2年のブランクがありますが、早く慣れていく様頑張ります。宜しくお願いします。

第51回 症例検討会 11月9日(金)15:00~

「知って得するキーワード」
神谷 保廣 医師



床頭台を
新しくしました!

床頭台を新しくし、全ての床頭台にカード式の19型テレビと冷蔵庫を設置しました。テレビカードは、各階の食堂談話室に設置しております。精算機は、1階ロビーの受付前に設置しておりますのでご利用ください。